

演題募集

合同学会では一般発表の演題を募集しています。下記の要領で作成し、電子メールに添付してお送り下さい。

作成要領

- 1: Microsoft Word で作成。
- 2: A4横書きで1ページのみ、約1600文字
- 3: 演題、名前(所属)、本文の間にそれぞれ1行空けて下さい。
演者には名前の前に○を付けて下さい。
- 4: 獣医麻酔外科学会では、研究報告と症例発表に分けて募集します。

送付先アドレス

▶ info@tasp.co.jp
メール内に連絡先と発表を希望する学会名、および獣医麻酔外科学会の場合は研究報告と症例発表の区別を記入して下さい。

応募締切

▶ **応募締切：2010年5月31日(月)**
なお、今回はプレゼン用データの事前提出は予定しておりません。
学会開催時にご自分のノートパソコンかデータ(USBメモリやCD-Rなど)をお持ちいただく予定です。
詳細は発表者宛に後日ご連絡致します。

参加費

	会員	非会員	学生・研修医 当日登録のみ・要学生証提示
事前登録	10,000円	14,000円	
当日登録	12,000円	16,000円	2,000円
懇親会	5,000円		

事前登録振込先 **ゆうちょ銀行口座番号：00130-3-639016**

口座名：2010年春季合同学会

※郵便振替払込取扱票にて、2010年6月30日(水)までにお払い込み下さい。

連絡先

学会連絡先

齋藤弥代子／藤田幸弘

麻布大学獣医学部外科学第二研究室 〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71
TEL：042-754-7111(内線347) FAX：042-769-1639
E-mail：msaito@azabu-u.ac.jp / fujita@azabu-u.ac.jp

事務連絡先：演題登録、事前登録などの問い合わせ

(株)タスプ

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-9-19
TEL：050-5527-9989 FAX：03-5970-3997 E-mail：info@tasp.co.jp

プログラム

各学会にて教育講演、シンポジウム、パネルディスカッション、講習会などを予定しております。
また、合同学会ならではの企画も用意致しました。
詳細は随時各学会ホームページにアップデートしてまいります。

合同企画

三学会合同シンポジウム

「夜間救急病棟の現状と将来」
ー設立、運営、今後の展望など本気本音の討論会ー
白石陽造(日本小動物医療センター)
難波信一(湘南夜間救急動物病院)
山田武喜(ひがし東京夜間救急動物病院)
安藤 純(埼玉南部夜間救急動物病院)
吉池正喜(DVMs動物病院グループ)

獣医麻酔外科学会・獣医循環器学会合同教育講演

「心不全と麻酔」
山下和人(酪農大)
西村亮平(東大)

獣医循環器学会・獣医画像診断学会合同シンポジウム

「咳と呼吸困難」
藤田道郎(日獣大)
上地正実(日大)
菅沼常徳(麻布大)

獣医画像診断学会・獣医麻酔外科学会合同教育講演

「CTと整形外科」
川田 睦(ネオベッツVRC)
陰山敏昭(名古屋動物整形外科病院)
原 康(日獣大)

獣医麻酔外科学会

軟部外科専門部会

シンポジウム1:「臓腑疾患を考える」
パネルディスカッション1:「耳の疾患をどのように治療するのか」
教育講演1:「胃の非腫瘍性病変(胃内異物、穿孔、GDVなど)」
教育講演2:「脾臓の外科」
リフレッシュャーコース1:「膀胱結石」
リフレッシュャーコース2:「創傷治療(皮膚形成を含む)」

整形外科専門部会

シンポジウム1:「頭蓋内髄膜腫」
シンポジウム2:「膝蓋骨内方脱臼」
パネルディスカッション1:「整形外科手術の術後管理」
教育講演1:「Salter-Harris型骨折」
リフレッシュャーコース1:「大腿骨頭・骨頸部切除術」
リフレッシュャーコース2:「骨折外固定法の基礎」

麻酔疼痛管理専門部会

シンポジウム1:「慢性痛/痛性痛の管理」
パネルディスカッション1:「動物の麻酔モニタリング指針」
教育講演1:「鎮静薬とトランキライザー」佐野忠士(日大)
教育講演2:「全静脈麻酔」長濱正太郎(東大)
リフレッシュャーコース1:「吸入麻酔器を極める」山下和人(酪農大)
リフレッシュャーコース2:「血液ガス分析の見方」岡野昇三(北里大)

日本獣医循環器学会

教育講演1:「先天性心疾患の小児に対するインターベンショナル・カーディオロジーの現状」富田 英(昭和大横浜北部病院)
教育講演2:「内分泌疾患と心機能」竹村直行(日獣大)
トピック: 認定医講習会アドバンスド・コース「心臓突然死モデルとしての慢性房室ブロック動物」杉山 篤(東邦大医)

日本獣医画像診断学会

教育講演1:「小動物医療におけるCT検査の適用と実際」茅沼秀樹(麻布大)
教育講演2:「人医療におけるCT検査の適用と実際」
教育講演3:「各種デジタルX線検査機器とデジタル画像の観察(1)」1) DRの基礎(島津製作所)
2) CRの基礎(コニカミノルタ)
教育講演4:「各種デジタルX線検査機器とデジタル画像の観察(2)」3) LCDRの基礎(東芝医療用品)
4) 医療用画像診断セミナー(ナナオ)

第2回獣医CT談話会：合同シンポジウム

「これから獣医師が知っておくべきCT検査法の基礎知識」

1. 「CT装置の種類と機能」(東芝メディカルシステムズ株式会社CT事業部)
2. 「画像再構成法とアーチファクト」山口 功(大阪医療専門学校)
3. 「DICOMビューワー」東村智浩(株式会社AZE)
4. 「造影剤」狩野幹也(自治医科大学さいたま医療センター)
5. 「被ばくと防護」夏堀雅宏(日本動物高度医療センター)